

## 長周期地震動対策に関する公開研究集会

主催：日本建築学会 構造委員会 長周期建物地震対応 WG

日時：2010年3月5日（金）13:00～15:30

場所：読売理工医療福祉専門学校 5階 503教室

（東京都港区芝 5-26-16、建築会館となり）

<http://www.aij.or.jp/jpn/symposium/2010/100305access.pdf>

プログラム：

司会 小鹿紀英（鹿島建設）

- 13:00～13:05 主旨説明 北村春幸（東京理科大学）
- 13:05～13:35 建築物の非構造部材・設備・家具について予測される長周期地震動による被害  
染谷朝幸（日建設計）
- 13:35～14:05 長周期地震動により建物内部で発生が想定される事象の建物用途毎の整理  
福井 潔（日建設計）
- 14:05～14:35 長周期地震動による建築物への被害把握のために確認すべき項目の調査  
（その1）被害把握手法の整理  
中村 充（大林組）
- 14:35～15:05 長周期地震動による建築物への被害把握のために確認すべき項目の調査  
（その2）実際の適用に当たっての留意事項の整理  
勝俣英雄（大林組）
- 15:05～15:25 質疑・討論
- 15:25～15:30 まとめ 中島正愛（京都大学防災研究所）

定員：110名（当日会場先着順）

参加費：無料